令和7年度「愛の血液助け合い運動」和歌山県運動計画

1 目 的

献血者が減少しがちな夏季において安全な血液製剤の安定供給を確保するため、医療需要の高い400ミリリットル献血及び成分献血を普及させるとともに、献血について県民一人一人、特に若年層に理解と協力を求め、献血運動の一層の推進を図ることを目的とする。

2 期 間

令和7年7月1日から7月31日までの1か月間

3 実施機関

和歌山県、各市町村、日本赤十字社和歌山県支部、和歌山県赤十字血液センター

4 実施事項

実施機関は、相互に密接な連携を保ち、各種献血推進団体の協力の下に、それぞれの地域の実情に即して、本キャンペーン運動の目的が達せられるよう、これを実施する。

(1) 各種広報手段の活用

実施機関は、相互の十分な連携の下に、本キャンペーン運動の周知徹底が行われるよう、SNSなどを含めた各種広報手段を十分活用する。

(2) 街頭キャンペーン、ポスターの掲示等

実施機関は、厚生労働省及び日本赤十字社から配布される本キャンペーン用ポスター等の掲示・配布を行う。さらに、企業・学校・病院・駅・各種団体・地域組織等に、これらの配布と公衆の目につきやすい場所への掲示を依頼するなど、効果的な啓発活動に取り組み、街頭キャンペーン実施日程の周知徹底及び献血協力の要請を行う。

(3) 若年層の献血者対策の推進

実施機関は、県内の大学等の学生で構成される「和歌山県学生献血推進協議会」等のメンバーを中心としたボランティア組織と連携し、将来の献血を担う若者に対して、献血の意義及び必要性の知識並びに献血思想の普及に努めるなど、若者層献血を推進する。

(4) 複数回献血の推進

和歌山県赤十字血液センターは、献血Web会員サービス「ラブラッド」により、各種サービスの提供を行い、複数回献血者の確保を図ることとする。

県及び各市町村は、当該ラブラッドへの献血者の会員登録に協力し、複数回献血及び献血のWeb予約を推進する。